

鮎

6

JUNE
1993



特報 絶景の釣り場
西淡町立海釣り公園が完成

No.440

COLUMN

居候にて候

◆何ら根拠のないことを「根も葉もない」というが、植物の中には本当にそんなキテレツなものが存在する。東南アジアに産する「ラフレシア」である。世界最大の花として花の万博にも登場した。葡萄科の草に寄生して茎も葉も根も無く、直径一メートルの赤い花を咲かせる。その毒々しさがジャングルによく似合うという。花と呼ぶには余りにも異様であり、大切な匂いが悪臭だから話題にはならないのである。

◆寄生植物を辞典で引くと、栄養を他の生物に依存するものとなる。昔「勳カザルモノ食ウベカラス」と叫ばれた時代に、何もしないブラブラ人種を「居候・食客」と呼んだ。寄生植物はさしずめ「居候」だ。この食客は遠慮など微塵もなく、大きな図体で堂々と自己主張するのである。

◆日本では宿生木（ヤドリギ）が知られる。これは葉緑素を持ち同化作用もするから完全な寄生ではないが、ケヤキやエノキが落葉する頃、その梢にコンモリと茂るのが目につく。実が熟すと小鳥がそ

れを啄み、粘りのあるタネが著に絡みつくため枝に擦りつける。そして次々に伝播されて繁殖する。「居候」に相応しい貴方まかせの種時きである。植物界には、そんな「食客ぐらし」が許されていて心優しい。

◆南九州の青島に寄生植物「ヤッコソウ」の群落があるというが、近くまで行きながら季節外れのために機会を逸した。植物の観察は、季節に左右され特に花に出会うためには、その生態の熟知が必須である。

拓水

JUNE

CONTENTS

ESSAY

「老夫婦の小事件簿」より

杉本 幹夫

1

漁港協会情報

世には不思議な人間もいる

特集

水産ぎょうせい

2

インフォメーション

天気図百十年の歩み

3

特報

絶景の釣り場…
西淡町立海釣り公園が完成!

4

水試ノート

県立水産試験場普及部の創設に当たって
兵庫県水産総合情報システム

6

トピックス

三団体合同通常総会開催
但馬漁船保険組合第56回通常総代会開催

8

漁海況情報

普及員だより

快適で住みよい漁村環境をつくるために

10

栽培漁業センターです

海区漁業調整だより

11

旬の美味しい話

あなごのから揚げ

12

兵庫JCC通信

・男女共生時代へ装い新たに「JA女性会」
・愛と協同が息づく兵庫のまちづくりを

ズーム・イベント（垂水漁港）を訪ねました

こちら海ですロケだより

天然ワカメ／兵庫県美方郡浜坂町より

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙撮影

星尾 国弘さん

摂播地区
〈漁青連会長〉

ハナショウブ（山崎町にて）

梅の実が熟し、樹々の緑がひととき濃くなる頃、水辺を彩るハナショウブの風情は捨てがたい。雨に似合う花である。清楚な美しさの中に凛とした気品が、江戸の粋を伝え、色とりどりに美を競う。

「いずれがアヤマ、カキツバタ」
アメンボが数匹、素早い身のこなしでツイーと水面を走る。スリムな体と脚先の長毛が浮くためのヒミツ。イトトンボが水草に戯れている。

サツキで名高い山崎の菖蒲園。梅雨明け間近い日の水辺の散策。

〽表紙写真募集〽
アマチュアの方で、ご自慢の写真がございましたら、左のように明記して、お送り下さい。写真は必ずご返却いたします。①写真撮影場所②氏名（フリガナ）③郵便番号・住所④自宅電話番号（市外局番号も）⑤年齢・職業

送り先
〒六五二 神戸市兵庫区中之島二丁目
二一 県立水産会館

兵庫県漁業協同組合連合会
指導部指導課「拓水」係宛

『老夫婦の 小事件簿』より

兵庫県漁港協会
事務局長 杉本幹夫



私の趣味といえばパチンコもその一つである。昼休みに週二、三回は必ず

パチンコ屋をのぞく。趣味といっても私の場合、足元に何千個入るのか知らないが玉の入った大箱を三つも四つも重ねて打っているプ口的遊戯人とは異なり、たかが二、三千円勝つか負けるかといったささやかな遊戯人である。それでも年に何回かは大箱一杯になる時があつて、過去、殆ど負けていることなどつい忘れて一人はくそえむことがある。

たまたまそのようなジャンジャン玉が出て、「ヨシ！今日こそは」と思い懸命に打っている時、何やらキナ臭い匂いがただよってくるではないか。辺りを見まわしたが、皆必死で知らん顔である。おかしいなと思つて目を下にやつた途端、私は愕然！。私の一張羅のオーバリのオーバリの裾から煙が上がっているではないか。久し振りの出玉に我を忘れていた私の煙草の火がオーバリの裾にとまつてクスクスと。「しまった！」と思つたがもう遅い。急いで手ではたいて消し止めたが、無残、そこには三センチ大の丸い焦げあと。こうなるともうパチンコどころではない。早速玉を景品にかえて帰ろうとした時、今まで必死で玉を打っていた人々の目までが一斉に私のオーバリの裾に。恥ずかしいやら、しゃくにさわるやら。しかしもう取り返しがつかない。途端に女房の角を立てた顔が浮かぶ。

ままよと思ひ乍ら家に帰つて恐る恐る言い訳を申しあげたのである。と、その瞬間、何ともはや女房はニコリとして

「仕方がないやんか、あんたパチンコなんかしてたんかいな。これから気をつけや」

この一言に私は拍子抜けするとともに、或る一種の感慨を覚えながら、そつとオーバーをぬいで彼女に手渡したのである。

しかし、考えると翌日着ていくオーバーがない。時はまだ二月に入ったばかりの厳冬である。まさか丸穴のあいたオーバーを着ていくわけにはいかない。「仕方がない、新調するまで我慢しよう」と腹を決め、その夜は一言もしゃべらず、かつ何事もなかったように眠りについたのであつた。

翌朝、新調までオーバーなしだと勢いこんで出勤しようとしたところ、女房が

「ハイ、オーバー直しておいたよ」と肩に掛けてくれるではないか。呆氣にとられて昨日のやけ跡はと見ると、そこは見事に同色の生地でかけつぎがなされ、じつと目をこらさないと分からない位に修理されていたのである。何か言おうとした私は声にならず、「そんなら行つてくるで」と何時ものように家を出たのであつた。

四十数年間、同じ屋根の下に過ごしてきた彼女にとって、オーバリの焦げ跡位何でもないと思つたのであろうか。大小合わせて数知れない失敗を繰り返してきた私である。

振り返つてみると男の尊厳を保ち、ともすれば空威張りの私の人生を女房は陰でクスクス笑いながら許容しつつつけてきたのかもしれない。それは「諦め」に似たものであつたかも知れないが、兎も角それに支えられて私が今まで生きてこられたのは事実である。

「オーバリの焦げ跡事件」、これはまことに小さな夫婦間の事件であつたが、私には心に残る人生のなかでの一つの出来事ではあつた。

漁港協会情報

世には不思議な人間もいる

漁港の長期整備計画は昭和二十六年の第一次から現在の第八次計画（平成五年度で終了）まで四十二年間にわたつて続けられてきた。修築、改修、災害復旧等各種の整備が行われ、県下のどの漁港をみても、もはや昔日の感はない。むしろ漁港の昨今は単なる漁船の溜まり場や陸揚げの場だけではなく、漁村地域の核として、地域住民との交流や憩いの場としての機能も果たすようになってきた。まことに近代的と言わざるを得ない。

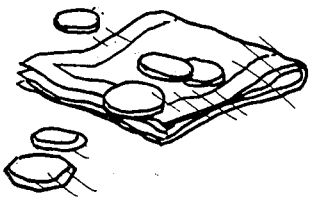
しかしである。既に「週間ポスト」や雑誌「プレジデント」等で御承知の方もあつたろうが、平成維新の会代表・大前研一氏なる人物が現在の日本の漁業を漁港整備も含めて大々的に批判（暴論ともいえる）を行っているのである。

例えば「漁民達の大半は税金を払っていない」とか、「漁獲高もない漁民のために税金を使って漁港を造るべきでない」等々。いろいろな誌上でこの暴論を繰り返して主張しているのである。

このようにマスコミを通じて同じことを繰り返し言われると、何も知らない人達はその主張が正しいものと信じ、漁業に対する信頼を失いかねない。

このため全国漁港協会では猛反論を起し、各都道府県の漁港協会等を通じ大前氏の統計数字の誤用等による極暴論に対して力強く立ち向かっているところである。

皆さん、もしそのような暴論を見聞きした時は一団となつて反発し、漁業たるものの真実を訴えていこうではありませんか！。



特集

水産ぎようせい

水産課 漁政係

今月号よりスタートする新企画「水産ぎようせい」では、県庁で行っている水産業振興のための仕事の内容について、水産課、漁港課の各係ごと(まさしくタテワリ)にご紹介します。

1 漁政係とは何するところ？

(1) はやたかの係

水産課内では最大の係で、十二人で構成されます。このうち五名がはやたかの乗組員です。

漁業という商売は、店舗、畑、事務所などの定まった商売場所を持ちません。従ってルールが無ければ、だれの場所とも決まっていない所で、あらゆる地区の商人が集まり、あらゆる方法で商売をします。すると、各所でケンカが始まります。日々の生活がかかっていれば危険な状況にもなります。

このため、漁業法、県漁業調整規則等で、ある漁業については許可漁業とし、ある漁業については漁業権漁業として漁



協に民主的な管理運営をお願いする事になっています。

ところが、漁業者の中にはこのルールが守れない人もいます。そうなるとう海のパトカー「はやたか」のお世話になることとなります。

はやたかも鋭意活躍中ですが、残念なことには仕事の量は余り減っていません。また、但馬の取り締まりは「たじま」で沿岸域から沖合に至るまで広範囲に渡って活動しています。

(2) 許可の係

県に「許可をくれ」というときは、当係で取り扱っております。しかし、残念なことに余り数多くの許

水産ぎようせい



可を出すことは、その漁業自体が共倒れになるほか、漁場での緊張を高めることとなりますので、一部の漁業については許可取得が難しくなっております。従いましてこの点についてよろしくご理解の上、視点の高い漁業経営思想を持たれるようお願いいたします。

(3) 漁業権の係

漁業権とは、知事の免許により、特定の水面において特定の漁業を営む権利をいいます。漁業権には、定置、区画、共同とあります。瀬戸内ではのり養殖(区画)但馬では定置漁業(定置)が良い例でしょう。

今年には十年に一度の漁業権一斉更新の年であり、平成五年九月一日免許に向けて事務を進めているところです。

(4) 漁業調整の係

許可をするにも、漁業権を免許するにも、漁業者の利害関係が複雑に絡みあいます。このための地域調整、漁業種類ごとの漁業者間調整が必要です。近年は、遊漁に関するトラブルも発生し、調整問題も複雑化しています。

苦情聞き取り、問題点整理、説明会、関係機関協議、話し合い、文書通知等の有りあらゆる行政手法を駆使し、漁業問題の発生する限りは、今日も「チョウセイ」が続きます。

(5) 漁船登録・検認の係

漁業の商売道具「船」は漁船登録をされなければ漁業に使用できません。登録は漁船法に基づいて行われます。三年に一度、登録事項に相違無いかを

チェックする「漁船検認」を行います。漁政係の若い職員が夏に「すんません、船を見させてもらいます」といって船に物差しを当て、機関場に潜り込みます。

近年、一部の漁業者に怒鳴る、わめくの不屈き者がおるようですが、お互い気持ち良く仕事をしよう心掛けましょう。検認を受けることも漁業者の重要な仕事です。

(6) 内水面漁業振興の係

淡水魚養殖技術の研究機関、内水面漁業の普及啓発施設として、平成七年供用開始にむけて「内水面漁業センター」の建設を進めています。

2 漁政係からお願い

★ マダコ百g以下の採捕はしないように

★ 兵庫県漁業調整規則違反です。資源管理に努めましょう。

★ 漁船改造時には漁協、県に一報を必要であり、無許可の場合は漁船法違反となり所有者は罰せられます。



インフォメーション

天気図

百十年の歩み

舞鶴海洋气象台予報官

堀口 善一

一、世界で初めて 天気図が作られた頃

今から三百五十年前（一六四三年）イタリアのトリチェリーによって気圧計が発明され、気圧が高いと晴天、低いと曇りや雨になることがわかりました。その後、一八二〇年ドイツのブランドスはヨーロッパ各地の観測を集め、初めて天気図を作りました。一八五四年十一月、クリミア戦争の時、黒海で暴風雨が起りフランスの軍艦が沈没する等の被害を受けました。パリの天文台長ルブリエが、この時の各地の気象資料を集めて天気図を作ったところ、暴風雨がイベリア半島に発生して東方へ移動したことを発見しました。そして天気図を作り暴風雨の移動を追跡することにより、天気を予測することが可能であるということがわかりました。そのころには電信機も発明され気象資料の収集が、容易になりフランスでは一八六三年から天気図を発行するようになりました。

二、日本で初めて 天気図の出来た頃

日本ではドイツ人クニッペンが一八八二（明治十五年）一月、東京气象台（後の気象庁）に配属となり、気象観測を全国同時に行い、この観測値を気象電報に組む形式などを定め、今からちょうど百年前の一八八三年（明治十六年）二月十六日午前六時から気象電報を集めて天気図を作りはじめ、東京气象台は三月一日から天気図を印刷して発行しました。この当時の天気図は約二十地点の測候所の風向・風力・天気・気圧・気温を記入し、ミリメートル単位等の圧線を二本ほどしか書けず、高気圧や低気圧の位置を決めるのは困難でしたが、世界に先がけてフランスが天気図を発行してから二十年目に日本が発行し、世界的にも早い方でした。その後測候所が次々と新設され、一九〇〇年（明治三十三年）頃になると、約七十地点の気象電報が入電するようになり、一月三枚の天気図が

三、終戦の頃

一九四五年（昭和二十年）の終戦のころ、空襲による通信線の被害や終戦の混乱もあって、気象電報は平常の割に達しない状態となり、八月十七日朝六時には電報が二通しかはいらず「空白の天気図」になった日もありましたが、二十二日に気象管制が解除になり、天気図は再び国民の前に姿をあらわしました。平和がよみがえり、この年の十二月十五日から国際気象通報式が採用され、外国の気象電報の数も次第に増えて、天気図の内容も充実し、二年ほど後にはアジアからヨーロッパまでの広い範囲の天気図が作られ、そして北極を中心とした北半球の地上天気図へと発展していきました。一方、一九三八年（昭和十三年）頃から航空機のために上空の気象状況を知る必要があつて、ラジオゾンデ（水素を入れたゴム気球に気象測器をつるし、高層資料を無線送信する器械）観測が行われるよ

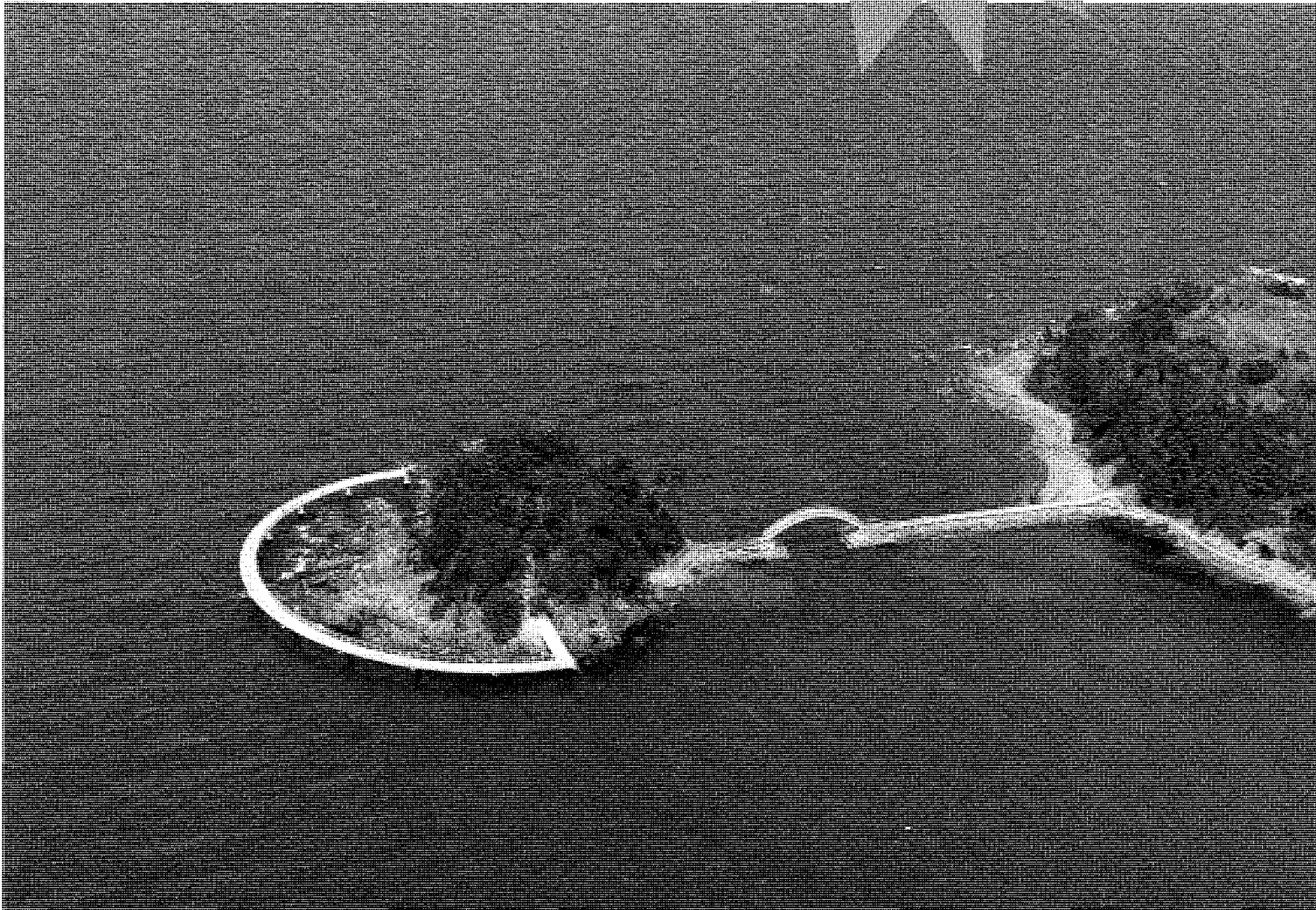
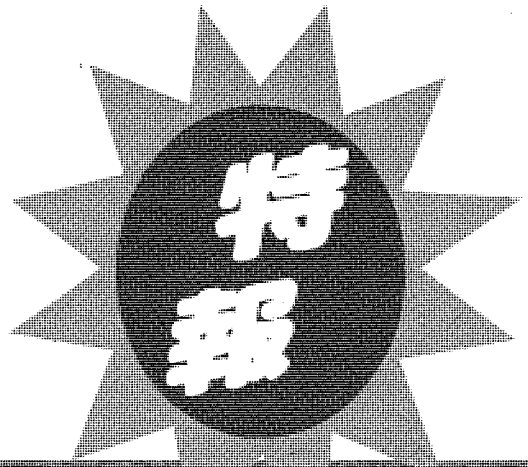
四、現代

気象現象は物理・化学の現象で、それらの法則に従っているはずですが、従って物理・化学の方程式を使って将来の気象状態が計算できるはずと、一九二二年イギリスのリチャードソンが考えました。しかし、当時は大型の計算機もなく夢に終わってしまいました。その後、高層観測が充実し、大型のコンピュータの出現によってリチャードソンの夢が実現する時がきました。日本では一九五九年（昭和三十四年）から数値予報によって予想天気図をつくるようになりました。その後、学問の発達と共に一九七四年（昭和四十九年）十一月一日からはアメダスの運用が開始され、一九七七年（昭和五十二年）七月十四日、静止気象衛星「ひまわり」が打ち上げられ、宇宙から見た地球の画像が得られる他、画像によって雲を解析して雲解析図も作っています。また、スーパーコンピュータの導入により現在では、高精度できめのこまかい多種多様な予想天気図が出来るようになりました。これらの天気図は天気予報や気象災害防止のための注意報・警報ならびに気象情報の基礎になり、それらの情報は交通の安全や産業の発展、経済活動、教育など各方面に活用されています。



釣り場…

公園が完成！—



淡路島西淡町阿那賀の丸山漁港北側に浮かぶ弁天島(周囲二百五十メートル)に、この程「町立海釣り公園」が完成した。

この施設は、一九九〇年、国の新農村地域定住促進対策事業の一環として認可を得て、総工費二億三千万円をかけて完成されたもので、鳴門海峡に面した同島は、大鳴門橋が間近に望める、最高のロケーションにあり、大自然のゆとりを感じながら釣りの醍醐味を味わうことが出来る。自然環境の保全に留意しながら、島の周囲を半周する鉄製の長さ五百五十メートル／幅三メートルの釣り場と沖合約五十メートルの所に、十メートル四方のイカダが設置された。また、釣り場の周辺には四千立方メートルの自然石を投入して魚礁の造成を行い、魚類が集まり易い環境づくりもされた。

去る四月三十日に竣工式が行われた。この日、午前九時から現地で、町や漁協関係者が参加し、神事を執り行って完成を祝い、テープカットの後、島の周囲を巡る釣り場から、チヌ・メバル・ハゲなどの成魚計百匹が放流された。午後からは、開場記念の釣り大会が催され、淡路内外の釣りファンが集まり、各々が自慢の腕を奮って大物を狙い糸を垂れた。また、同地区では餅撒きをしたり、子供みこしも繰り出して、お祭り気分を大いに盛り上げた。

同公園の周辺は自然礁が多く、魚の繁殖には良好な場所、海底は弁天島からのなだらかな駆け上がりになっている。釣り台下の水深は約四メートルあり、沖の魚礁に潜む魚も多く、チヌ・メバル・

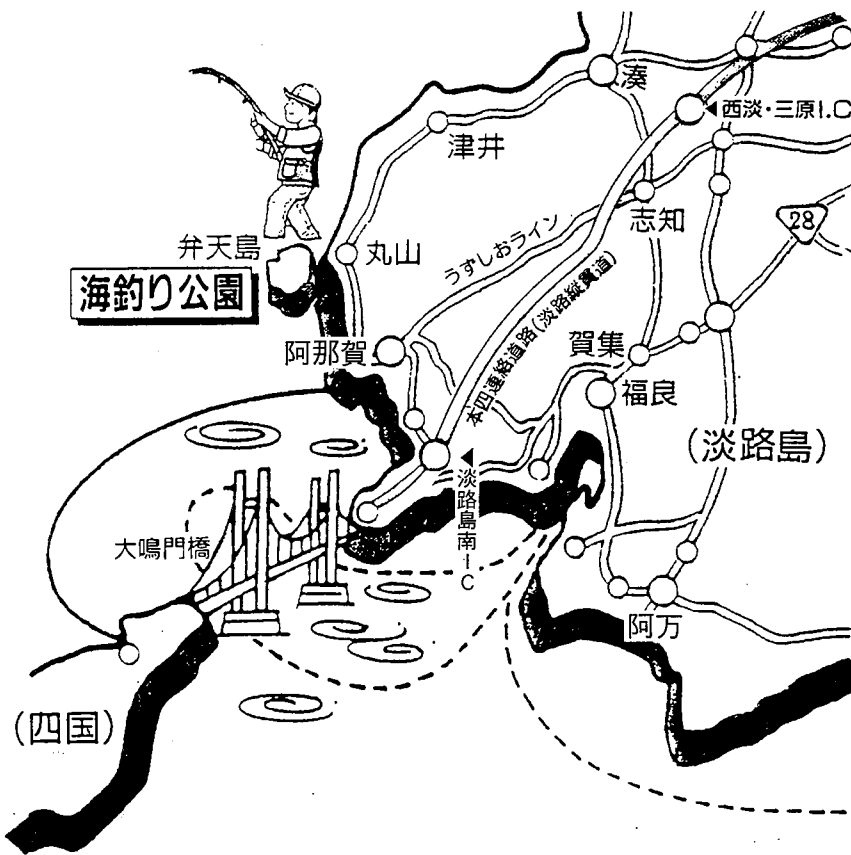
絶景の

—西淡町立海釣り

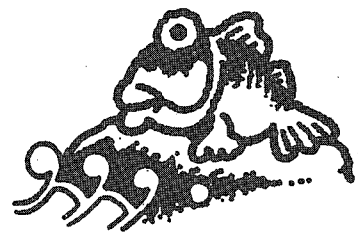
ガシラ・アジ・グレなど魚種の豊富なことから、釣り天狗たちの期待は大きい。同釣り場では「潮はあまり釣果に影響なく、どのポイントからも平均的に釣ることが出来る」との専門家の意見もあり、淡路島の好釣り場のアナ場となるのは必定だろうと言われている。この公園の管理は丸山漁業協同組合が行い、地域の活性化を図っていくことになる。開園時間は、午前七時から午後六時まで。入場料金大人千円、子供（中小学生）五百円。釣りをしない人の入園は町内在住者は無料、町外の人は二百円。詳しい問い合わせは、西淡町立海釣り公園TEL〇七九九一三九一〇三九九、または西淡町役場農林水産課TEL〇七九九一三六一一三三一一まで。



開場記念の釣り大会の様



海釣り公園へは、丸山漁港より連絡橋を設置、徒歩で釣り場まで行けます。



県立試験場普及部の創設に当たって

平成五年四月、県の機構改革に伴い、県庁水産課の普及係がなくなり、より現場に密着し、漁業者と直接、接することを目的に県立水産試験場内に新たに普及部が創設されました。その部員数は三名ですが、以前から試験場に配置されていた水産業専門技術員と互いに連携して業務を行っていきます。

では、その普及部は一体どんな仕事をするのか、その役割や業務の一環を紹介いたします。

まず第一に、普及部は研究と行政の接点の位置にあり、「研究」と「行政」の調整を図りながら、研究で得られた成果をいち早く漁業者に普及する役割を果たします。

第二に、県下全域の普及計画を策定し、その執行、及び普及員に対する指導・研修、漁業士会の運営、青壮年部や婦人部の指導等普及事業全般の要の役割をもちます。

第三に、内海における資源培養管理対策事業を執行します。具体的には各種調査の実施や漁業者検討会を開催する等、より効果的な管理指針の策定を図ります。

第四に、県下の栽培漁業を推進すべく、種苗の配布計画の樹立やその執行、栽培漁業の基本計画作りに参画、中間育成の指導等栽培漁業にかかる諸々の業務を行います。

第五に、赤潮や貝毒調査等公害にかかる現地調査をしたり、そのデータの集約を図り、漁業者の方にスピーディーに情報を流します。

第六に、水産総合情報システムを運営し、漁海況情報の提供・内海の林崎や坊勢漁協等五カ所に設置したブイからのリアルタイム水温の提供・ファックス情報サービスの提供等漁業者の方のみならず、一般県民の方にも各種の情報を提供します。

第七に、県内で生産される水産加工品の付加価値を高めるため、ひょうごブランド商品として推薦できるように委員会を設置し、その運営を図っていきます。

概ね、以上のような業務を行っていく予定ですが、どれを取っても皆様方の協力とご理解がなければならぬものばかりです。

今後ともよろしくご協力賜りますよう

お願いします。

県立水産試験場普及部

水産業専門技術員

岡島 義和
長島 浩
西脇 陽子
青木 正博



兵庫県水産総合 情報システム

近年の高度情報化に対処し、行政、試験研究、漁協、漁業者間の情報を広く収集し、提供することを目的として、兵庫県水産総合情報システムが開通することとなり、四月二十三日に県農林水産部藤岡次長、県漁連酒部会長はじめ多数の方々をお迎えして開通式が行われました。

このシステムは、水産庁が提唱した沿岸・沖合域の総合的な整備開発構想（マリノベイション構想）を受けて、本県のマリノベイション計画に盛り込まれ、平成二年度に基本構想が策定されました。その後、県立水産試験場の移転に合わせてシステムの構築が進められ、平成四年度に沿岸漁業構造改善事業により約九千万円をかけて施設整備されました。

このシステムでは、次のようなことができるようになっております。

① 漁場環境観測システム

明石、由良、福良、五色、坊勢の海上五カ所に水温の自動観測ブイが設置してあり、毎日一時間毎に各層の水温が計ら

れ、そのデータが全て水産試験場に送られてくるようになっております。

② 漁場状況情報システム

水産試験場で実施している定置観測や漁場環境観測調査などで得られた観測結果をこのシステムに入力し、データの検索・加工することにより、漁場情報や環境速報をつくり出します。それらの情報を、次に紹介しますFAX情報サービスで情報提供します。

③ FAX情報サービスシステム

養殖、資源管理、漁場環境、栽培漁業、流通加工など水産に関する色々な情報を、FAXを利用して直接提供できるシステムです。それぞれの情報のメニューは既に各漁協等にお送りしているとおります。また、漁場情報や赤潮情報など定期的な情報をこのシステムを利用して各漁協にお送りします。

このシステムは、既に多くの方々にご利用いただいておりますが、まだまだ不備な点もあり、上手く機能しないことがあるかもしれません。色々と対処しておりますのでよろしくお願いいたします。また、皆様からの情報提供やこんな情報も入れてほしいと言うような要望もお待ちしております。

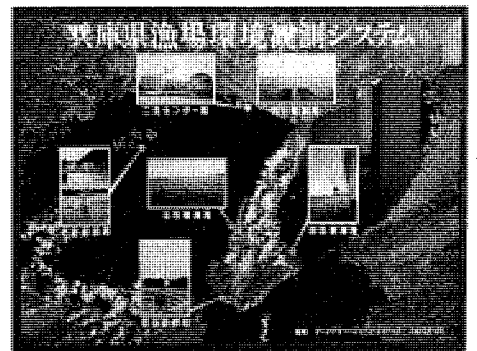
④ 外部データベースとの通信システム

（社）日本水産資源保護協会の提供している「水産業改良普及システム」の全国の水産業に関する普及情報を取り出し、提供することが出来ます。

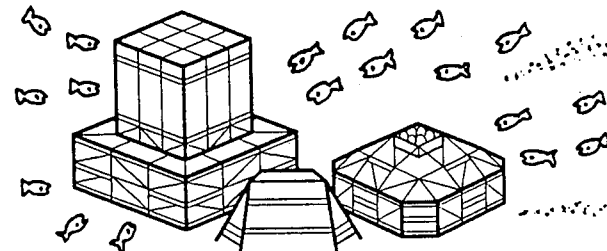
以上のようにこのシステムを利用して色々なことが出来るようになっており、水産業をますます振興させるお役に立つよう、これからもより高度でわかりやすい情報を提供して行きたいと思っております。

FAX情報サービスシステムの利用方法

- ① 078-943-1319に電話をかけます。
 - ② 利用者番号が登録されている場合は、利用者番号（4ケタ）と#（シャープ）を続けて押します。利用者番号が登録されていない場合は、*（アスタリスク）と#（シャープ）を続けて押します。この場合③の操作を行った後、FAX番号と#（シャープ）を続けて押します。
 - ③ 資料番号（4ケタ）と#（シャープ）を押します。
 - ④ 電話を切ってFAXの準備をします。
- 以上の操作を電話の音声案内をゆっくり聞いて確実に行って下さい。それぞれのボタン操作は「ピッピッ」という音を聞いてから押して下さい。



躍動する海
活動する 神鋼製魚礁



神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業 株式会社

本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地

TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

TOPICS

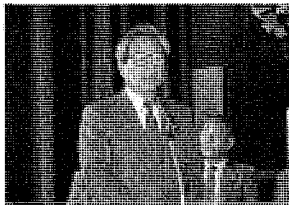
三団体合同 通産総会開催

去る五月二十四日兵庫県立水産会館において県漁連、信漁連、共済組合の三団体合同通産総会が、開催されました。

三団体が合同で開催することになって今年度は早くも五回目となりましたが、例年のとおり事前説明会が地区別に行われ、それぞれの団体の事業実績あるいは事業計画等総会附議事項の詳細について会員へ説明がされたこともあり、各団体とも議事はとどこおり無く進行し、全議案原案どおり可決決定されました。

なお、議事に先立ち貯蓄推進優良漁協並びに永年勤続者の表彰式が執り行われ、関係者の見守る中で表彰状が授与されました。

また、同総会に臨席した貝原兵庫県知事は、「最近の日本人の嗜好調査にかかる統計によると、上位を魚料理が占めており、魚食が健康面に大変良い効果があるという認識が広まっていることを実感しました。そうした意味からも、今後も水産の振興を強力に推進して行く必要があると痛感いたしました。県としては、漁業資源の保護育成のため栽培漁業センターの設置や来年の但馬の祭典に合わせて日本海における資源保護のための国際会議開催の準備を進めておりますし、環境問題においては関係府県・企業と一丸となって海の環境保全に努めるなど努力しておりますが、皆さんも漁協系統組織を充実し協同の力を発揮されて兵庫の漁業をしっかり守り発展させていただきますよう、よろしくお願いを申し上げます。」と挨拶されました。



ご祝辞を述べられる貝原県知事

兵庫県漁業協同組合連合会

通産総会を開催するにあたり酒部県漁連会長は挨拶の中で「私たちの漁協系統が厳しい漁業情勢を乗り越え、その役割を全うしていくために解決すべき課題は数多くありますが、早急に取り組むべきこととして、



県漁連協同組合連合会を代表する酒部会長

広域資源管理型漁業の実践・漁協合併の推進・漁場環境の保全活動や青く豊かな海づくり運動の推進などがあります。そのためには漁業関係者が気持を一つにして取り組まなければなりません。県漁連としてもその役割の重要性をかみしめ、会員並びに所属員のご期待に応えるべく努力して参りますので、今後とも皆さんのご協力を心からお願いいたします。」と述べました。

事業概要

平成四年度も三つの基本方針と七つの重要な柱を定め、常に会員・所属員の期待に応えられる組織づくりに努めながら、事業を推進しました。

(一) 購買事業

石油取扱高 六九・四億円
資材取扱高 二七・一億円

(二) 販売事業

のり共販 一五九・三億円
ワカメ共販 〇・七億円
鮮魚取扱高 四・四億円

事業計画

『心豊かな暮らしと活力ある漁村社会の創造』をテーマに以下の基本方針と重点実施事項を中心に、事業の推進を図ることとしました。

〔基本方針〕

一、漁村を担う、人づくりをすすめます。

二、活力のある組織づくりに努めます。
三、青く豊かな海づくりを推進します。
〔重点実施事項〕

一、充実した研修を通じて、漁村を担う人づくりを推進します。

二、漁協合併の推進を柱とする漁協の組織経営基盤の強化と、併せて将来の発展に向けて当会の経営基盤の強化に努めます。

三、栽培漁業の効果的推進を軸に、漁業資源の保護増強対策を積極的に推進します。

四、兵庫のり研究所の機能を十二分に發揮し、のり養殖漁業の振興を図ります。

五、漁場環境の保全、遊漁密漁対策並びに操業安全に対する指導を強力に推進します。

六、協同組合間の提携をさらに強め、水産物の販売拡大に努めます。

七、協同意識を啓発し、系統利用率の向上と購買品の安定供給に努めます。

◇兵庫県漁連役員補欠選任◇
理事一名、監事二名の欠員が生じ補欠選任と監事の互選の結果、次の役員が選任されました。

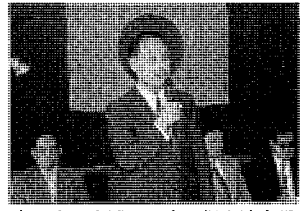
理事 魚井久義
代表監事 川越榮一
監事 橋太三

◇貯蓄優良組合表彰◇
平成四年度貯蓄優良組合として以下の組合が表彰されました。

☆兵庫県知事賞 家島漁協
☆農林中金理事賞 五色町漁協
☆全漁連会長賞 津居山港漁協
☆信漁連会長賞

(漁協貯金の部)
坂越漁協 塩田漁協 福良漁協
(信漁連貯金の部)
相生漁協 竹野浜漁協

事業概要
平成四年度は「兵庫県漁協貯蓄八百億円達



あいさつを述べる木下信漁連会長

成運動」修正年次計画の第四年度として、必
達目標七百三十一億
円、努力目標七百三
十七億円の二段階計
画を設定し、質・量
バランスのとれた貯
蓄構成を目指して積
極的に推進しました
が、期末残高は、期
首残高を下回る七百
十億二千万円にとど
まりました。目標未達成ながら漁獲量の減少、
魚価の低迷による水揚金額の減少等の状況を
考えますと、組合役員各位の大変なご努力
に對しまして深く敬意と謝意を表する次第で
あります。

本会貯金は、このような漁協貯金の実勢を
受けて、六百三十七億三千万円の実績となり、
同様に目標未達成でしたが、平均残高では目
標を上回りました。一方貸出金は長期資金で
六億三千万円の純増加となり、貯貸率もわず
かではあります。また経営収
支につきましては、「経営改善中期計画」の
第二次として、昨年十一月には機構改革を
実施するなど役員一体となって努力を重ね
ました結果、予期以上の利益造成を収めるこ
とができ、懸案であった特定有価証券の流動
化を相当額実現することができました。関係
各位のご理解あるご協力とご支援に對しまし
て衷心より感謝する次第であります。

事業計画

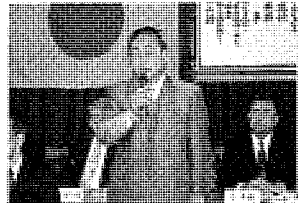
平成五年度は、定期貯金金利の完全自由化
とともに、預貯金商品の自由化もスタートす
る年であり、金融機関の競争は一段ときび
しさを増すと考えます。このような情勢及び
動向を把握しつつ、「フォーアアップアクション
93」運動として、信用事業全般にわたる積
極的に推進していく所存であります。また、事
業運営につきましては、第二次「経営改善中期
計画」を策定し、本年度はその第一年度として
位置づけ、なお一層の経営努力をはかる所存
でありますので、会員各位のご理解あるご協
力と行政庁・農林中央金庫ならびに関係諸機

関の一層のご指導ご支援をお願いいたします。
◇兵庫県信漁連役員補欠選任◇
理事一名の欠員が生じ補欠選任の結果、川
越榮一氏（浜坂町漁協）が選任されました。

兵庫県漁業共済組合

事業概要

漁業経営安定の一
翼を担う漁業共済事
業の平成四年度は、
平成元年度から「ジャ
ンプアップ ぎよ
さい」をスローガン
に掲げて全国的に展
開されてきた全国総
加入運動の最終年度
に当たり、当組合においては、前年度実績の
十五%アップを目指し、共済金額一七四億
円の目標達成に向け積極的に取り組んでまい
りました。この結果、共済金額で過去最高とな
る一九〇億四三〇〇万円、全国中第六位の成
績をあげることができました。



あいさつを述べる吉岡共済組合長

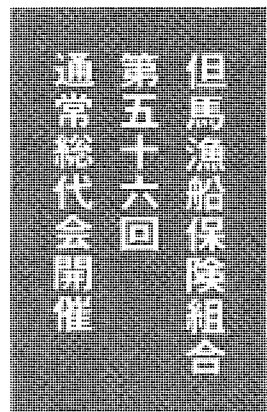
これには、関係市町及び兵庫県水産公署
対策基金から賜った格別のご指導と、ご助成
が大きな推進力となっております。心から厚くお礼
を申しあげます。

また、共済金の支払いでは、大阪湾におけ
る船曳網漁業の魚群回遊不振等により漁獲共
済で支払いが増加したものの、特定のり養殖
共済では比較的安定した生産で共済事故が減
少したことにより、支払総額は前年を下回る
三億四三六万円となりました。これにより事
業部門において一〇九万円の剰余金を見、管
理部門を含めた総合収支では三九四三万円余
の剰余金計上となり本期を終了いたしました。

事業計画

平成五年度は、平成元年度から四年間漁協
システムを中心に展開してきた「ジャンプ アッ
プ ぎよさい」全国総加入運動の成果と反省
をふまえ、平成五年度から向こう三年間に亘
り新たに展開される「ジャンプ アップ ぎよ
さいII」全国総加入運動の初年度として次の
目標を設定して制度の普及推進に努めます。

一、ぎよさい制度の高度利用の促進
二、普遍的加入の推進
なお、計画の詳細は推進会議、座談会で
説明を行って参りますので、よろしくご支援、
ご協力をお願いいたします。
◇共済組合役員補欠選任◇
理事一名の欠員が生じ補欠選任の結果、川
越榮一氏（浜坂町漁協）が選任されました。



一、日時 平成五年五月十二日（水）午後一
時三十分
二、場所 兵庫県但馬漁業センター会議室
総代会に先立ち、平成四年度無事故優良漁
船及び役員功績者の水産庁長官表彰と漁船
保険中央会長表彰の伝達を行った。

◎水産庁長官表彰
。長幸丸（香住町）長幸漁業有限会社
。第十一喜栄丸（香住町）山本 肇
。森田国男（浜坂町漁業協同組合組合長理
事・本組合副組合長理事）
◎漁船保険中央会長表彰
。真島丸（津居山港）大下秀夫
。豊政丸（竹野浜）橋岡政夫
。幸甚丸（香住町）山田 照
。日新丸（浜坂町）宮本二郎

平成四年度の事業概況は、船員不足等によ
り大型漁船が自主減船（廃業）の止むなきに
至る現状が依然として続き、逐年減少する中
にあって極めて深刻な時期となっております。
この様に厳しい情勢の中で、大型船の作動
油の分析事業、又小型船の出漁前の漁船整備
点検事業等を継続実施し乍ら事故防止を図り、
一方では研修会・説明会等を開催し、普及宣
伝、保険業務の推進に努めました。

その結果、稼働漁船の全船加入（在籍一七
九〇隻に対し、一六七隻、九三%加入）と、
契約保険金額一四億七六〇〇万円を達成し
ましたが、前年度に比し五億八〇〇〇万円余
りの減少となりました。

損害てん補は、大型底曳船の全損事故の支
払いと操船ミスによる大額事故の支払いが多
発し、前年度より事故件数で二五件、支払保
険金で四四六〇万円余りの支払増となりまし
た。漁船保険本来の目的である組合員の漁
業経営の安定に貢献出来たものと思ってお
ります。

なお、普通保険会計で、一六六六万円の剰
余金を計上する事が出来ました。

漁船船主責任保険においては、重複で三三
六九隻の加入で、契約保険金額八九〇億五〇
二〇万円余りとなり、前年度に比し、隻数は
六八隻減となりましたが、保険金額は、一二
二億五二五〇万円余り増加し、保険料で二一
〇万円余り増加しました。当会計においても
事故は増加し、前年度より一二件の増で三九
件になりましたが、支払保険金は、前年度よ
り二九〇一〇万円減の二八八〇万円余りとなり、
五八六万円余りの剰余金が計上出来ました。

平成五年度の指針は、前年度に引き続き大
型船の減少が相当数予測され保険料収入も大
幅に減少するので、事故防止に努め、保険勘
定の収支がせめて均衡となる様努力して事業
の推進を図りたいと思っております。

総代会提出議案は、次の通りであり、全議
案共満場一致をもって可決されました。
第一号議案 平成四年度事業報告書、財産
目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分
案承認の件
第二号議案 平成五年度事業計画設定の件
第三号議案 平成五年度役員報酬の総額決
定の件
第四号議案 非常勤役員の退任慰労金支給
の件
第五号議案 理事一名補欠選任の件
第六号議案 資金運用に伴う取引金融機関
を定める件
付帯決議

9 TAKUSUI JUN 1993

漁海況情報

兵庫県立水産試験場

海況

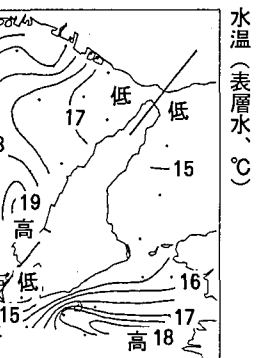
概況 播磨灘は著しく清澄で、透明度が十三mを越える地点も見られる。水温は先月から低めに推移しており、表層、十m層で平均値を〇・四〇・五°C下回っている。塩分は四、五月の降水量が少なかつたこともあり、先月同様高めに推移している。播磨灘の一部でノクチルカの赤潮が見られるが、北部沿岸を除いてその他のプランクトン出現数は非常に少ない。表層の栄養塩濃度は全体に低い水準にある。

水温 沿岸域の表層では十九°Cを上回る地点も見られるが、全体に低めの値を示している。播磨灘十五地点平均値における表層と底層の水温差は二・四°C、灘最深部の水温差は四・八°Cで、さらに水温成層が発達してきた。

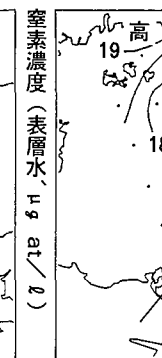
透明度 播磨灘全域で著しく高い透明度を示しており、十五地点平均値で十mを越えている。灘南部には十三mを上回る地点も見られる。このことは同海域において植物プランクトンが極端に少ないことと対応している。姫路沖では若干低い値を示している。

プランクトン 播磨灘南部および北部で部分的にノクチルカの赤潮が見られる。これらと灘北部沿岸に発生しているレプトシリンダラスを除き、植物プランクトンはほとんど出現していない。

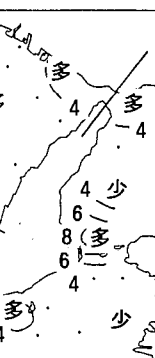
栄養塩 播磨灘、大阪湾、紀伊水道とも表層の栄養塩濃度は低い値を示しているが、播磨灘の底層では窒素、リン、硫酸とも平年より高い値を示している。



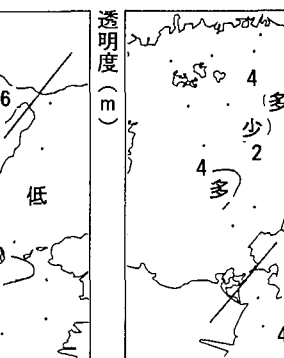
漁況 小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、ハリイカ、サルエビ、キユウセンなどが主に漁獲されている。ハリイカの漁獲が好調で、サルエビの漁獲が上向いている。一方、板曳網ではアナゴ、キス、マナガツオなどが主に漁獲されている。



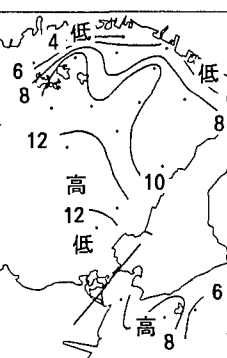
一本釣・曳縄釣 明石海峡及びその周辺海域では、サワラ、スズキなどが主に漁獲されている。一方、紀伊水道北部では、マアジ、サワラ、タチウオなどが主に漁獲されている。全般的にサワラの漁獲が低調である。



船曳網 イカナゴしんこ漁は、鹿の瀬周辺で五月上旬まで漁獲が続いた。しらす漁は、紀伊水道や大阪湾で五月中旬頃から開始されたが、前年並の低調な漁獲で推移している。



カタクチイワシ卵・稚仔卵は、播磨灘北西部に多くみられ、鳴門海峡周辺や大阪湾の北西部でもわずかに出現している。稚仔はほとんど出現していない。



水温、窒素濃度および透明度の水平分布 (大阪湾および紀伊水道のデータは平成5年5月12日調査分)

普及員だより

快適で住みよい

漁村環境をつくるために
生活排水をきれいにしよう

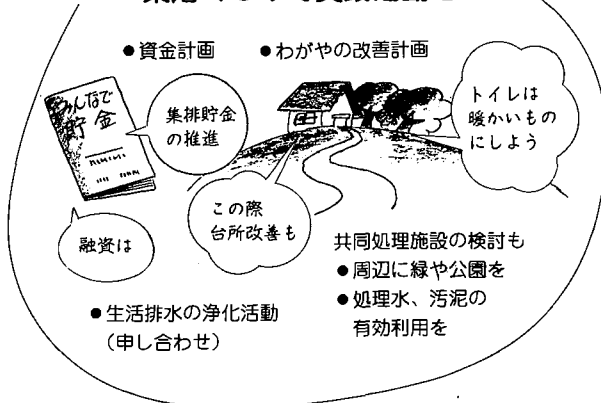
海も野山も美しいのに、私たちが毎日生活していることで、随分まわりを汚しています。特に生活排水は川や海を汚し、ひいては私たちの食べものまでも汚しています。

この生活排水をきれいにしようとして、兵庫県では二〇〇一年、九十九%処理をめざして、いろいろな取り組みが進められています。漁業の地域では、漁業集落環境整備事業等によって、し尿も含めて生活排水処理を進めようとしています。

自分達の地域では、いつ頃、どのように計画されているかを、市町の下水道担当課に確めて、婦人部等で学習会を計画してみよう。

学習会のテーマとして次のことはいかがでしょうか。
一、生活排水の点検
家庭から海までの生活排水の流れを実際に歩いて確かめましょう。水の汚れ具合、排水溝の状態、海への出口等、点検表を作ってみるなどで確かめましょう。
二、点検地図の作成
点検できたことを大きな地図に書き入れ、現場の写

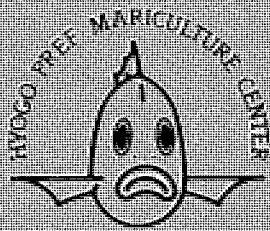
一集落ぐるみで実践活動を



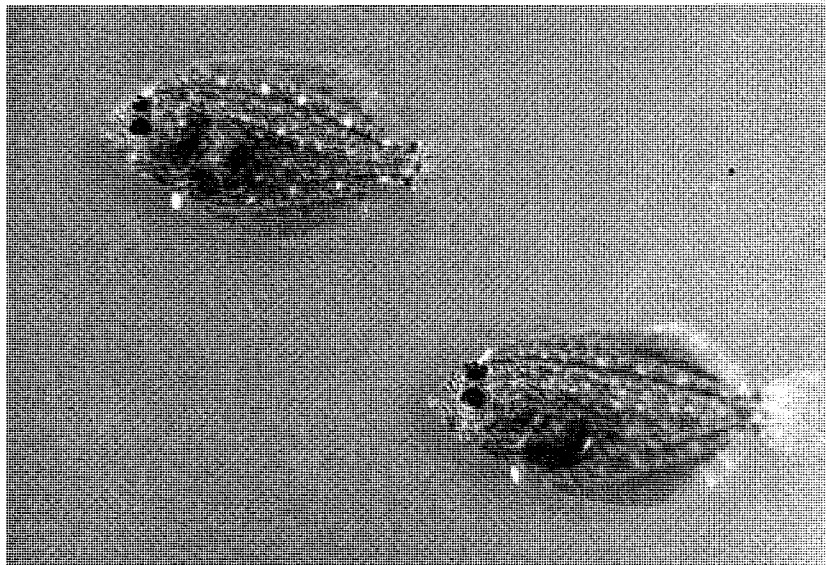
(豊岡農業改良普及所 湊崎)



真をはって、みんなで話しあいましょう。
三、生活排水処理計画学習会
計画の内容や資金計画について学習しよう。
四、各家庭のプランや資金計画をたてよう。



栽培漁業センターです 57



全長24mmのヒラメの稚魚

日差しも強くなり、初夏の訪れを感じられる季節になってきました。地先水温も十八℃となり、稚魚の飼育には最もよい時期になってきました。

マダイの種苗生産は五月十七日よりスタートしました。マダイの産卵は水温が十三℃位になる頃行なわれます。水温が十三℃に到着する時期は各地方で異なりますが、大体四月中旬から五月下旬にかけてです。マダイはとても綺麗なピンク色の体色で、目の上には女性のアイシャドーの様な緑色の色素を付け、まさに魚の女王を思わせる姿です。しかし、この時期になると婚姻色といって体色が黒っぽくなって、腹部が産卵のためかなり傷ついてきます。産み出された卵は直径約一mmで、水槽の表層を浮遊し、二日間くらいでふ化します。ふ化仔魚の体色は透明で全長約三mmです。飼育は百Lの大型水槽に三百万粒の卵を収容して開始

しました。ふ化直後は卵黄を吸収して成長し、三日間くらいで餌料の動物性プランクトンを摂餌します。現在、全長約十mmに成長した稚魚が、元気に泳ぎ回っています。七月中旬には全長二十mmに成長し、配布の予定です。

ヒラメの種苗生産は五月十四日に全長二十mmの稚魚五十万尾を配布し、終了しました。飼育は三月十八日より五十L水槽に卵を収容して、開始しました。今年度は初期餌料の動物性プランクトン(シオミズツボワムシ、アルテミア)の栄養強化の改善により、生残率は昨年比べて向上しました。配布後、稚魚は全長五cmくらいまで中間育成され、各地先へ放流されます。放流後、一年もすれば全長三十〜四十cmに成長するでしょう。これからも元気で海を泳ぎ回ってくれよと、今は願うばかりです。

(兵裁協 吉岡)

海区漁業調整委員会だより

五月二十八日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会公聴会を生田文化会館で開催

瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事項等(家島町地先海面一件)について、関係者からの公述はなかった。

公聴会終了後、第二百十八回兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会を引続き開催

一、兵庫県瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事項等について

家島町地先海面一件について、審議の結果、原案どおりの漁場計画で、差支えない旨答申することに決定。

二、その他

平成五年度全国海区漁業調整委員会連合会通常総会の結果について事務局から報告が行われ、了承された。

五月十八日

但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

一、水産資源保護法施行規則の一部改正について

ワシントン条約で絶滅の恐れがあるとされているオサガメ、スナメリ等の採捕、所持及び販売を禁止する改正規則の施行に関し、但馬海区の対応を協議。

二、遊漁及び海洋レジャーに関する現状調査計画について

漁協サイドが感じている遊漁等の現状と問題点、対応策等の調査を、内海と歩調を合わせて七、八月に実施することを決定。

三、全漁調連平成五年度通常総会における予定議題について

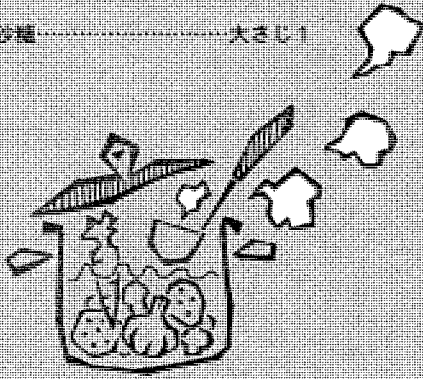
総会に上程される予定議案について検討し、日本近海における外国漁船の不法操業、資源管理型漁業の推進、漁業と遊漁等の調整等に関する諸問題について、全国レベルで強力に対策を進めてゆくべしとの要望に賛成することなどを決定。

四、その他

他県海区の委員会指示の内容が報告され、鳥取海区でのすくい網漁業については、但馬海区からの操業希望者がいるので承認申請につき調整を図って欲しい旨の委員要望があった。

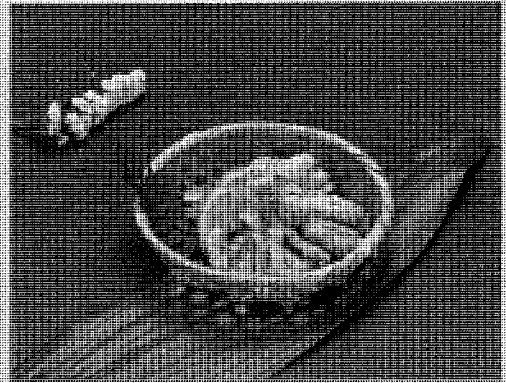
◆材料◆ (4人分)

干あなご.....2尾 酢.....大さじ2
 醤油.....かさじ1 揚げ油
 砂糖.....大さじ1



◆作り方◆
 ①干あなごは、二センチ位の大きさに切り、油でから揚げする。
 ②醤油・砂糖・酢を合わせ、①をからませる。

●あなごのから揚げ●

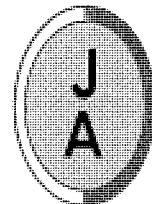


兵庫県協同人部アイデア料理

旬の美味しい話 ⑧



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



愛と協同が息づく
 兵庫のまちづくりを



第43回通常総会での竹本会長のあいさつ
 大会にもふれながら「日本の生協が国際的に注目されている。この大会を契機にアジアの協同組合運動の発展に寄与していく。また、組合員の声を大切にしながら、組合員の生活者優先の社会づくりを課題としたい」

県生協連合会は第四十三回通常総会を五月十三日(木)午後二時から県民会館で開催し、第五次中期三カ年計画や一九九三年度活動計画などを決めました。
 開会にあたって竹本成徳会長は、ICA東京大会にもふれながら「日本の生協が国際的に注目されている。この大会を契機にアジアの協同組合運動の発展に寄与していく。また、組合員の声を大切にしながら、組合員の生活者優先の社会づくりを課題としたい」

と挨拶をしました。
 この総会で決定した中期計画は、「人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして」を基本理念に、次の五つの課題を内容としています。
 第一の課題 県下の生協は愛と協同が息づく兵庫のまちづくりをめざす。
 第二の課題 生協間の交流をすすめる、連帯を基礎に、大きく変化する社会に対応する強固な事業・組織基盤を整備する。
 第三の課題 健康で、地球にやさしく暮らし、平和な社会づくりをすすめるとともに、消費者の権利を守り発展させる取り組みをすすめる。
 第四の課題 兵庫JCCを軸に協同組合間提携と国際交流をすすめる。
 第五の課題 変化する社会に対応した県内連帯(県連合会)をすすめるために、連合会機能の見直しをはかり、会員の有用な連合会をめざす。

男女共生時代へ
 装い新たに「JA女性会」

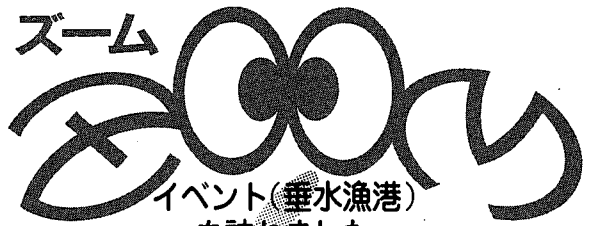
男女共生の社会づくりが求められる中、兵庫県下の各農協婦人部は、今年度から組織の名称を「JA女性会」に変更し、新たな時代に対応した組織の活性化に取り組むことになりました。今回の名称変更は、農協が昨年四月から愛称を「JA」に変更したことがきっかけですが、従来から婦人部組織の活性化と部員の意識改革が求められていたことや、男女共生社会の形成をめざして行政などでも「婦人」から「女性」に呼び名が変わってきていることなどを背景に、兵庫県農協婦人組織協議会(田守栄子会長)を中心に組織内の意見を聞いて新名称を検討してきたものです。
 その皮切りとして四月二十六日には、同協議会が県農業会館で総会を開き、新名称を「兵庫県JA女性協議会」とすることを決めました。
 この日の総会では、新名称を書いた懸垂幕が披露されると、参加者全員が拍手で「兵庫県J



「兵庫県JA女性協議会」の誕生を祝った総会(4月26日、県農業会館)

進めるよう、新しい発想で考え行動しよう」と呼び掛けました。
 今回の県組織の名称変更に伴い、各農協婦人部でも順次「JA女性会」の新名称を採用していくこととなります。

A女性協議会」の誕生を祝福。田守会長は、「この名称変更を契機に、活動内容を見直すとともに、新しい時代にむけ、女性のJA参加をさらに



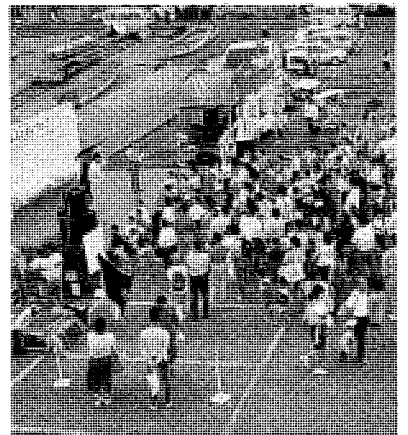
神戸アーバンリゾートフェア神戸'93

神戸おさかなふれあいフェア

神戸市・神戸市漁業協同組合主催

お魚のこと、もっと知ってほしいから
思考をこらしたイベント満載！

神戸の新しい海洋リゾート地として整備する「マリンピア神戸」の実現を踏まえ開催された「神戸おさかなふれあいフェア'93」。市民の漁業への親しみと理解、そして魚料理を中心とした日本型食生活の普及を図る各種イベントが、五月二十九日(土)、三十日(日)の二日間行われました。初日の二十九日は好天に恵まれ、たくさんの方が会場となった垂水漁港に足を運んでくれました。メインステージでのオーブニングは、香川県漁連の方々による「ぬいぐるみトークショー」。瀬戸内海でとれる魚の紹介やそれらの魚に含まれる栄養素の話、須磨のりの生産量をPR。ぬいぐるみとあって、小さな子供たちも熱心に聞き入っていました。水槽が内蔵されているトラックを会場



内に乗り入れ、その水槽内で泳ぐ五種類の魚の名前を当てる「おさかな当てクイズ」には約百人の回答が集まりました。日頃食べている魚の名前って知っているようで意外と知らないものです。でも、台所を預かる奥さんの正解率は高かったようです。

そんな奥さん方に人気があったのは、大きなマグロを丸ごと解体し、その場で計り売りする「マグロの即売コーナー」。タイ・ハマチ・カレイ・ヒラメなど神戸で水揚げされた「新鮮魚介類の即売コーナー」です。ほとんどが市価の半額で、新鮮さはこの上なし。

そして、もう一つ奥さん方の注目を集めたのが、おさかな普及協会のメンバーによる「お料理教室」。ハマチ・マダイのさばき方を実演、その包丁さばきになぞったり感心したり。「今度、魚の三枚おろしに挑戦してみます。」という声も聞かれました。

家族みんなが、

さかななどのふれあいを体験

二日間で一万人近い方がこのフェアに参加、中でも家族連れの姿が目立ちまし

た。

「ビール早飲み競争」や「須磨のり巻き寿司早食い競争」に参加したお父さんやお母さんに声援を送る子供たち。「魚のつかみ取り教室」や「ジュースの缶積み競争」に熱中する子供たち。多彩なイベントで魚とのふれあいを家族みんなが楽しく過ごせた二日間でした。

そのほかにも、共催の神戸の観光農漁業施設による海づり公園、農業公園、六甲山牧場のパネル紹介や、ブランド品PR協議会による神戸ワインの試飲をはじめ、神戸ウォーター、北神みそなど神戸ブランド品の展示・即売。チリメン、くぎ煮、須磨のりなど神戸でつくられた水産加工品の即売と農産物・花などの販売。どのコーナーも大好評で二日間を盛り上げてくれました。

また、地元自治会の協力により、新鮮な魚を使った海鮮やきそば、海鮮うどんの販売や多聞東中学校生のブラスバンド演奏、垂水区役所サークル員による輪田鼓(太鼓)の迫力ある演奏は、お祭り気分には華を添え、各種団体の協力を得て無事フェアの幕を閉じました。

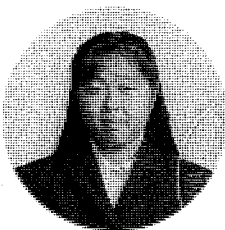


訂正とお詫び

訂正 五月号の八面、兵庫JCC通信・生協コーナーの「コープこうべ・佐藤允子理事」は、「コープこうべ・依藤允子理事」が正しく、訂正します。

訂正 五月号の九面、ニューフェイスコーナーの中谷佳世さんの所属部署が「県漁連・販売部業務課」とありますが、「兵庫県漁業信用基金協会・業務」が正しく、訂正します。

- ①生年月日/S49・10・28
- ②所属部署/業務
- ③出身地/明石市
- ④趣味・特技/読書・ピアノ
- ⑤就職についての抱負を一言/自分に与えられた仕事がきちんとこなせるようにがんばりたいと思います。
- ⑥水産業のイメージは?/競り市や魚の棚を見るととても活気があふれていると思います。

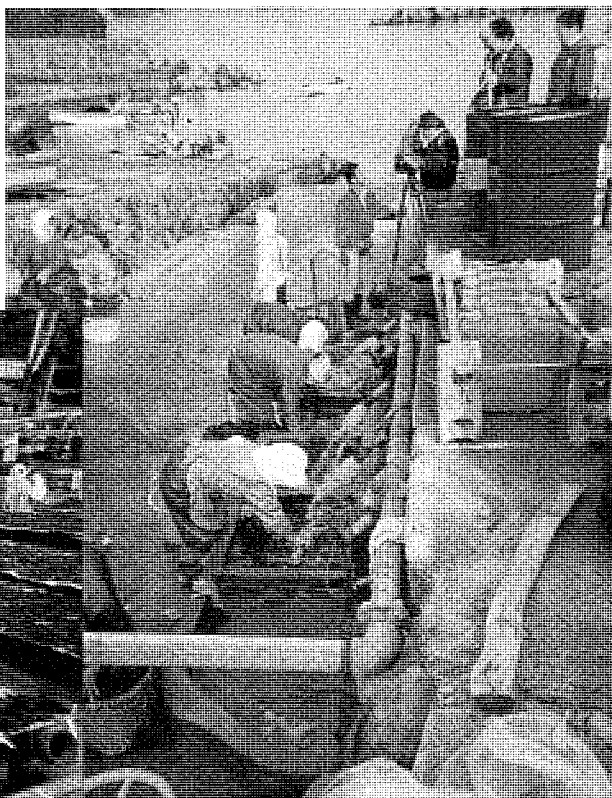
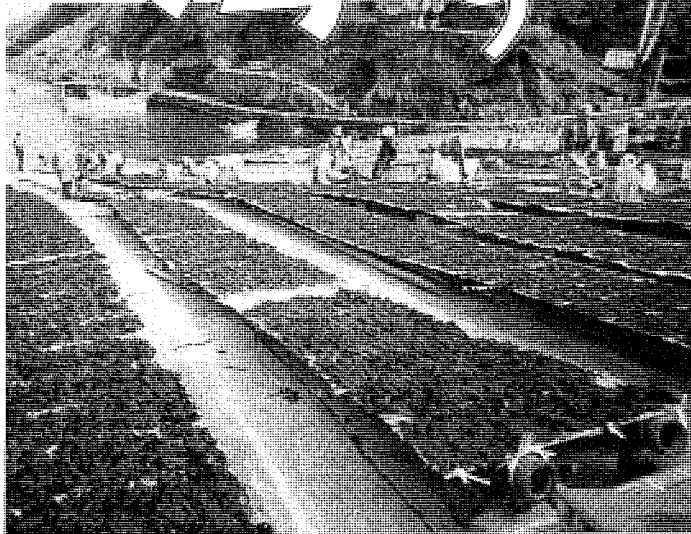


中谷 佳世



●サンテレビの

あま 海です



～初夏のさきがけ～

天然ワカメ!!

～兵庫県美方郡浜坂町より～

'93.5月17日放送
(第816回)

ロケだより

桜が終わり山つつしが山野を染め、風も暖かくなると、但馬各地の浜は何処もワカメを乾かす光景が見られます。但馬の「初夏のさきがけ」とも言える天然ワカメは四月一日が解禁日。そして六月半ば頃まで収穫ができます。天然のワカメは小ブリで風味のよいところから刈り始めの頃、所謂一番目は板ワカメとして出荷されることが多いようです。板ワカメは刈って来たワカメの茎の長さを揃え實に広げて、リのように薄紙が板状に乾燥したものです。天日乾かしが信条の板ワカメは天気に左右されることが多く気圧があまり動かず本当に良いお天気の日を選んで刈りとされます。今回取材にお伺いしたのは、美方郡浜坂町の一番東の小さな漁村「三尾」。三尾は山陰海岸国立公園の中にあって、名勝天然記念物に指定されている但馬御火浦の一角。港のすぐ沖には国の天然記念物・三尾大島のある景色勝れし鄙びた漁村です。小三尾と大三尾と呼ばれる小さな集落が海に向かって軒を並べ、田や畑は背後の山に段々につつましやかに作られています。家の数七十八世帯、人口三十七人。沖から見ると三つの尾根が眺められる所から三尾と呼ばれるようになったそうです。

但馬には地域的にかつて交通が不便であった話が各地にあります。この三尾も御多分に漏れず町へ出るには山道か船が手段でしたが、東京オリンピックの開かれた昭和三十九年、村人の経済を支えて来た船の道、運搬船が姿を消して自動車の通れる一本の道ができました。町から山を貫いた当時小さな三尾トンネルも一九八二年長さ二八・一m幅五・五m高さ四・五m、二車線の現在のトンネルが出来て、一本の道が生活を大きく変えたこと、電球のなかつたトンネルに灯りがついた時の喜び等も今は語り草です。耕地の少ない三尾では分家や新宅はしないとまで

家の数も増えもせず減りもせずと云ったところでしょうか。便利になったと言っても人情は最初に訪ねた二十五年前と少しも変わらず、いい暮らしの電灯が残っている所です。今回の主題のワカメですが、今年は春さきに寒い日が多く海もナギの日が少なかったとのこと。四月一日解禁のワカメ刈りも四月にたった一回出ただけとか。五月になればと言つこと四月三十日から五月三日までの予定で、三尾に入りましたが、なんと一日も海に出られず、祈るような気持ちで五月四日・五日と再度訪問、やっと晴れ、心も晴れ晴れと海に出ることが出来た次第。でも気温が低いせいかワカメの成育ももうひとつとは言いながら注文は来るワカメは出来ないワで毎日毎日気圧計と彼方の天気と睨めっこの浅海組合の人達がホツとしたのは言うまでもないこと。久し振りに海辺の實いっばいにワカメが広げられ、陽射しの中、夕方になるとバリバリとそれは綺麗に乾燥。御火浦浅海組合の組合員は九名、かつて村中こそってワカメを刈っていた頃は涙と言わず、岩場や三尾大谷まで乾燥する姿が見られたのもう昔話。でもこの貴重品になって来た感の三尾のワカメは、すぐ東の「のこぎり岬の旭洞門」から「洞門ワカメ」と名付けられ、ひっぱりだことか。お年寄りが「ワカメは海の水の子ですから塩気をぬいてやらんといけんですか。」とサラッと云われた言葉がとても印象的でした。三尾ではその塩気をぬく為、山水を引いた水道でよく洗って乾燥するのです。香りといい、パリパリとした歯ざわりといい、昔ながらに丁寧に乾かしあげた一枚の板ワカメに海と共に暮らして来た三尾の人々の心根を感じる思いです。三尾あげて御協力頂き、取材が延びたお蔭で三尾大谷の厳岳神社の素朴な祭りにも接せられ、ウラメシかったお天気も待てば何とかと言つ取材でした。

1993年6月10日発行 通巻 440号
昭和32年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所

兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金

〒652 神戸市兵庫区中之島2-2-1 FAX 671-6685

TEL 652-3424 定価80円(本体78円)